

新型コロナウイルス対策に対応した アルコール検知器の使用方法



新型コロナウイルス対策として、手洗いとアルコール除菌が基本となっておりますが、除菌直後のアルコール測定による誤検知が散見されています。そこで、対策を徹底しつつ誤った判定を防ぐための使用方法をご紹介します。



誤った判定を防ぐための使用方法

-  **1** 手指をアルコール除菌
-  **2** 石けんで手指洗い
-  **3** アルコール検知器の使用
-  **4** 手指をアルコール除菌

お酒を飲んでいないのに 反応が出てしまったときは？



測定環境の確認

- アルコール系消毒 / 除菌剤は近くにありませんか？**

誤検知の原因となりますので、アルコール検知器の近くに除菌剤やアルコールを含む洗浄剤等を置かないでください。

- 手にアルコール系消毒 / 除菌剤は付着していませんか？**

アルコール系消毒 / 除菌剤には高濃度のアルコールが含まれており、特にジェルタイプの場合手指に付着したアルコールが完全に乾燥するまで時間がかかることがあります。十分に石鹸で手指を洗ってから検知器をご使用ください。

- 室内の風通しが悪く、タバコの臭いや暖房等で空気が汚れていませんか？**

アルコール検知器を使用する際は、室内を事前に十分換気するか、風通しの良い環境で行ってください。

- 空腹時に測定していませんか？**

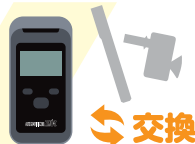
生活習慣病をお持ちの方や内蔵からガスが出やすい方、空腹時など体質によって体内から発生するアセトン・ケトン体に反応してしまう場合があります。

- 検知器を直射日光の当たる場所で保管していませんか？**

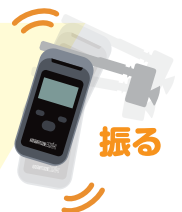
湿気、直射日光などを避け、炎天下の車内など高温になる場所では保管しないでください。

ポータブル型アルコール検知器の対処方法

- 1** 使用中のマウスピース・フィルターユニットを交換する

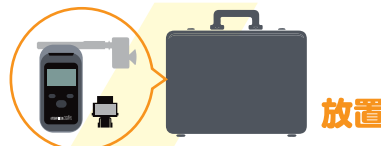


- 2** 電源オフ状態で、検知器を軽く上下に振る



- 3** 本体からセンサーモジュールを外し、ハードケースに収めて半日～1日ほど放置する

※直射日光やホコリの多い場所・アルコール除菌剤が近くにある場所は避けて保管してください。
※AC-018はセンサーが外せませんので本体をハードケースに収めて保管してください。



アルコール検知器協議会 会員

※上記は東洋マーク社製のポータブル型アルコール検知器 (AC-015シリーズ、AC-018) の対処方法です。上記方法でも改善しない場合、または据え置きタイプをお使いの場合はお電話にてご相談ください。

Toyo 株式会社 東洋マーク製作所
072-924-0811 (受付時間 平日 9:00 ~ 17:30)